

開始時間 終了時間

※緑色:シンポジウム等

3 月 9 日 (土)	9:15	受付開始					
	9:50	開会挨拶 第25回学術大会大会長／谷田創					
	10:00	11:45	口頭発表				
			座長	氏名	所属	タイトル	
	1	10:00	10:15		松井美佳	学校法人英数学館広島アニマルケア専門学校動物管理学科	幼稚園児を対象とした動物介在教育における子供から保護者への知識の伝達効果の検証
	2	10:15	10:30	セラピー 濱野佐代子 (帝京科学大学)	松本朱実	動物教材研究所pocket・近畿大学研究員	モルモットの直接体験を通じた教育方法と学びの評価 -天王寺動物園ふれあい広場での事例から-
	3	10:30	10:45		角本 咲	広島県立西条農業高等学校畜産科	高校生のための馬を介在させた教育プログラムの効果に関する研究 II
	4	10:45	11:00		滝口 晶穂	埼玉工業大学大学院人間社会研究科心理学専攻	児童養護施設における動物介在活動の可能性 —ボランティア活動から見た子どもたちの変化—
	5	11:00	11:15	セラピー関連 加隈良枝 (帝京科学大学)	山ノ上ゆき子	日本大学大学院 総合社会情報研究科	市民ボランティアのためのAAAセラピー犬の育成プログラムの検討 ビデオモニタリングとフィードバックによるイヌのコントロールスキル訓練の有効性
	6	11:15	11:30		山田 良子	東京大学農学生命科学研究科獣医動物行動学研究室	日本の家庭猫における問題行動
	7	11:30	11:45		永澤巧	東京農業大学大学院 農学研究科 バイオセラピー学専攻	人と猫の接触インタラクションにおける心理・生理学的影響
	11:55	13:00	昼食・休憩／常任理事会・シンポジウム準備				
	13:00	16:00	シンポジウム 若手研究者の描くヒトと動物の関係学の未来と展望				
			座長	氏名	所属	タイトル	
			相馬拓也 (早稲田大学)	相馬 拓也	早稲田大学高等研究所	シンポジウム・イントロダクション	
				木下 こづえ	京都大学野生動物研究センター	排泄物中のホルモンから動物を取りまく環境を知る	
				木下 さとみ	twinstrust	広告の知見で人と動物をつなぐ	
				水野 裕史	筑波大学芸術系	日本美術に現れた鳥獣象—鷹を中心に—	
				久井 貴世	北海道大学大学院文学研究科	歴史資料から探る江戸時代のツルと人との関わり	
				総合討論			
	16:00	16:15	休憩				
	16:15	17:15	口頭発表				
			座長	氏名	所属	タイトル	
	8	16:15	16:30	野生動物 安田 章人 (九州大学)	高宮 佑華	広島大学大学院生物圏科学研究科	瀬戸内海に浮かぶ呉市情島におけるセンサーカメラを用いたイノシシの個体数推定の試み
	9	16:30	16:45		辻 春希	広島大学生物生産学部	愛媛県大洲市青島に生息する自由徘徊ネコの個体数及び健康状態の調査
10	16:45	17:00	動物愛護・福祉 新島典子 (ヤマザキ学園大)	妹尾あいら	広島大学大学院生物圏科学研究科	広島大学附属農場において夏期集中食農演習を受講した保育系及び農学系大学生の動物福祉に対する意識の変化	
11	17:00	17:15		千田 純子	ペット行動コンサルタントSENDA	千葉市動物保護指導センターでの取り組みとその結果について	
17:45	懇親会						

3月10日(日)

9:30 受付開始
10:00 12:00 口頭発表

	座長	氏名	所属	タイトル		
12	10:00	10:15	春日遥	北海道大学大学院情報科学研究科	コミュニケーション・エージェントが飼い主の関心を引く際に、エージェントの形状がイヌの行動に与える影響	
13	10:15	10:30	認知・行動 内山秀彦 (東京農業大学)	荒堀みのり 京都大学文学研究科心理学教室(1) 日本学術振興会(2)	問題解決場面においてネコはヒトの行動を利用するか？	
14	10:30	10:45	金子明日香	筑波大学大学院人間総合科学研究科, 信濃医療福祉センター	乗馬活動による感覚刺激が自閉症スペクトラム児の行動・学習へ与える効果	
15	10:45	11:00	ペット 山本真理子 (帝京科学大学)	松本千香	広島大学大学院総合科学研究科	原子力災害発生時にペットが飼い主の避難行動に及ぼす影響
16	11:00	11:15	加藤 謙介	九州保健福祉大学社会福祉学部	仮設団地コミュニティにおける「人とペットの減災」の展開過程	
17	11:15	11:30	歴史 文化 思想 光田 達矢 (慶應義塾大学)	長谷川依保	関西学院大学大学院文学研究科	その動物はなぜ恐い—大学生を対象とする質問紙調査—
18	11:30	11:45	大石 友子	広島大学大学院国際協力研究科	人々がゾウ使いになるとき—タイの「ゾウの村」におけるゾウの「重要な他者性」	
19	11:45	12:00	辻 貴志	佐賀大学大学院農学研究科	フィリピン・ルソン島中部ブラカン州におけるスイギュウ乳の生産と加工	

12:00 13:00 昼食・休憩
12:00 12:50 理事会・評議員会
13:00 13:30 学会総会

13:30 15:15 シンポジウム「高校教育とヒトと動物の関係学」—農業高校の現場から考えること—

	座長	氏名	所属	タイトル
原 敬一 (岡山県立高松農業高等学校)		喜多村 晴幸	大阪府立農芸高等学校	ヒトと動物の関係学の教科書について
		南野 幸	広島県立西条農業高等学校	西条農業高等学校の取組
		石井 樹一郎	群馬県立勢多農林高等学校	群馬県立勢多農林高等学校 動物科学科の取り組み
		討論 コーディネーター:原 敬一(岡山県立高松農業高等学校)		

15:15 15:30 休憩

15:30 16:15 ポスターセッション 座長:谷田創 投票者:理事、評議員/情報交換

	座長	氏名(順不同)	所属	タイトル
ポスター セッション	谷田創	倉持早可	東京農業大学 農学部 バイオセラピー学科	被虐待児に対する馬介在活動の心理的・生理学的効果に関する研究
		井門 彩織	目白大学 人間学部 子ども学科	保育者養成校における動物飼育の効果と指導法の探求

同時進行

15:30 16:15 ヒトと動物の関係学会 若手研究会意見聴取

16:30 奨励賞およびベストポスター賞授与式
16:40 閉会挨拶/ヒトと動物の関係学会会長/若生謙二
16:45 閉会

ヒトと動物の関係学 第25回 学術大会

2019/3/9 (土)

9:15 受付開始

9:50 開会挨拶 第25回学術大会大会長／谷田創

10:00～11:45 口頭発表

座長：濱野佐代子（帝京科学大学）

1. 松井美佳 学校法人英数学館広島アニマルケア専門学校動物管理学科専攻科 幼稚園児を対象とした動物介在教育における子供から保護者への知識の伝達効果の検証
2. 松本朱実 動物教材研究所 pocket・近畿大学研究員 モルモットの直接体験を通じた教育方法と学びの評価 -天王寺動物園ふれあい広場での事例から-
3. 角本 咲 広島県立西条農業高等学校畜産科 高校生のための馬を介在させた教育プログラムの効果に関する研究Ⅱ
4. 滝口 晶穂 埼玉工業大学大学院人間社会研究科心理学専攻 児童養護施設における動物介在活動の可能性 -ボランティア活動から見た子どもたちの変化-

座長：加隈良枝（帝京科学大学）

5. 山ノ上ゆき子 日本大学大学院 総合社会情報研究科 市民ボランティアのためのAAAセラピー犬の育成プログラムの検討 ビデオモニタリングとフィードバックによるイヌのコントロールスキル訓練の有効性
6. 山田 良子 東京大学農学生命科学研究科獣医動物行動学研究室 日本の家庭猫における問題行動
7. 永澤巧 東京農業大学大学院 農学研究科 バイオセラピー学専攻 人と猫の接触インタラクションにおける心理・生理学的影響

11:55～13:00 昼食・休憩／常任理事会・シンポジウム準備

13:00～16:00 シンポジウム

若手研究者の描くヒトと動物の関係学の未来と展望

座長：相馬拓也（早稲田大学）

- 相馬 拓也 早稲田大学高等研究所
シンポジウム・イントロダクション
- 木下 こづえ 京都大学野生動物研究センター
排泄物中のホルモンから動物を取りまく環境を知る
- 木下 さとみ twinstrust
広告の知見で人と動物をつなぐ
- 水野 裕史 筑波大学芸術系
日本美術に現れた鳥獣表象—鷹を中心に—
- 久井 貴世 北海道大学大学院文学研究科
歴史資料から探る江戸時代のツルと人との関わり
- 総合討論

16:00～16:15 休憩

16:15～17:15 口頭発表

座長：安田 章人（九州大学）

8. 高宮 佑華 広島大学大学院生物圏科学研究科 瀬戸内海に浮かぶ呉市情島におけるセンサーカメラを用いたイノシシの個体数推定の試み
9. 辻 春希 広島大学生物生産学部 愛媛県大洲市青島に生息する自由徘徊ネコの個体数及び健康状態の調査

座長：新島典子（ヤマザキ学園大学）

10. 妹尾あいら 広島大学大学院生物圏科学研究科 広島大学附属農場において夏期集中食農演習を受講した保育系及び農学系大学生の動物福祉に対する意識の変化
11. 千田 純子 ペット行動コンサルタント SENDA 千葉市動物保護指導センターでの取り組みとその結果について

17:45～ 懇親会

2019/3/10 (日)

9:30 受付開始

10:00~12:00 口頭発表

座長：内山秀彦（東京農業大学）

12. 春日遥 北海道大学大学院情報科学研究科 コミュニケーション・エージェントが飼い主の関心を引く際に、エージェントの形状がイヌの行動に与える影響

13. 荒堀みのり 京都大学文学研究科心理学教室(1) 日本学術振興会(2) 問題解決場面においてネコはヒトの行動を利用するか？

14. 金子明日香 筑波大学大学院人間総合科学研究科, 信濃医療福祉センター 乗馬活動による感覚刺激が自閉症スペクトラム児の行動・学習へ与える効果

座長：山本真理子（帝京科学大学）

15. 松本千香 広島大学大学院総合科学研究科 原子力災害発生時にペットが飼い主の避難行動に及ぼす影響

16. 加藤 謙介 九州保健福祉大学社会福祉学部 仮設団地コミュニティにおける「人とペットの減災」の展開過程

座長：光田 達矢（慶應義塾大学）

17. 長谷川依保 関西学院大学大学院文学研究科 その動物はなぜ怖い—大学生を対象とする質問紙調査—

18. 大石 友子 広島大学大学院国際協力研究科 人々がゾウ使いになるときタイの「ゾウの村」におけるゾウの「重要な他者性」

19. 辻 貴志 佐賀大学大学院農学研究科 フィリピン・ルソン島中部ブラカン州におけるスイギュウ乳の生産と加工

12:00~13:00 昼食・休憩

12:00~12:50 理事会・評議員会

13:00~13:30 学会総会

13:30～15:15 シンポジウム

「高校教育とヒトと動物の関係学」 ―農業高校の現場から考えること―

座長：原 敬一（岡山県立高松農業高等学校）

- 喜多村 晴幸 大阪府立農芸高等学校
ヒトと動物の関係学の教科書について
- 南野 幸 広島県立西条農業高等学校
西条農業高等学校の取組
- 石井 樹一朗 群馬県立勢多農林高等学校
群馬県立勢多農林高等学校 動物科学科の取り組み
- 討論 コーディネーター：原 敬一（岡山県立高松農業高等学校）

15:15～15:30 休憩

15:30～16:15 ポスターセッション

座長：谷田創（広島大学） 投票者：理事、評議員

1. 倉持早可 東京農業大学 農学部 バイオセラピー学科 被虐待
児に対する馬介在活動の心理的・生理学的効果に関する研究
2. 井門 彩織 目白大学 人間学部 子ども学科 保育者養成校における動
物飼育の効果と指導法の探求

同時進行

15:30～16:15 ヒトと動物の関係学会 若手研究会意見聴取

16:30 奨励賞およびベストポスタ-賞授与式

16:40 閉会挨拶/ヒトと動物の関係学会会長／若生謙二

16:45 閉会